



会長	紺野 広	青少年奉仕	夏川戸 齊
副会長	橋本 昭一	幹事	松本 剛典
クラブ奉仕	橋本 昭一	会計	妻神 和憲
会長エレクト	橋本八右衛門	会場監督	佐々木泰宏
職業奉仕	道尻 誠助	直前会長	小林 幹夫
社会奉仕	岡崎 孝文	副幹事	小田山紀暢
国際奉仕	鶴飼 寿栄	会計補佐	小井田和哉

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
 事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
 電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
 e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
 http://hachinohe-rotary.org/
 会報・広報委員長 峯 正一 同副委員長 上村 奉樹
 同委員 妻神 和憲 同委員 野村 一雄

国際ロータリーのテーマ — 2023~24 — 八戸ロータリークラブのテーマ
世界に希望を生み出そう **和而不同 (わじふどう)**

国際ロータリー会長 ゴードン R.マッキナリー

八戸ロータリークラブ会長 紺野 広

9月 は ロータリーの友月間です

————— 第3282回例会 2023.8.23 —————

会長要件 紺野 広 会長



きょうは2つのお願いがあります。1つは地区大会協賛の件です。地区大会実行委員会で何度か検討しましたが、今回はさかなクンの記念講演

を予定していて、予算が170万円ほどです。先の合同例会で妻神実行委員長からお話がありました。地区からの補助金では厳しいとのことですので、協賛をお願いすることになりました。デーリー東北・東奥日報の2紙に広告を出します。広告の下に協賛いただいた事業者名とクラブ名が入ります。2紙ですので、協賛金は5万円を予定しています。これが今、大筋で固まったものです。後日お願いの文書をお送りしますが、その折りにはよろしくお願いたします。

事務局を支えて下さった山田さんから勇退の申し出がありまして、今年度上半期いっばいで退職となります。ロータリーの事務局の業務は多岐に渡りますので、申し送りの期間が必要と考えています。少なくとも3か月の

申し送りの期間ということになりますと、10月遅くても11月には新しい人をお迎えしたいと考えています。2年後に70周年記念式典を控えていますので、地区大会の業務内容も新しい方に見ていただきたいと考えていますので、きょう皆さんにお話させていただきました。

条件面などは就職希望者の希望に沿うように考えていきたいと思っています。身近に候補者がいらっしゃいましたら、会長までお知らせいただきたいと考えています。

幹事報告 松本 剛典 幹事



○8月30日(水)の例会は午後6時30分、グランドサンピア八戸で納涼例会となります。

○秋田県豪雨災害寄付のお願いです。皆さまのテーブルに

封筒をお回ししていますので、ご寄付をよろしくお願いたします。

○9月4日(月)は東RCとの合同例会で午後6時30分、八戸グランドホテルとなります。

委員会報告

親睦・会場委員会

宮下 悟委員



○ニコニコボックスの報告

- ・誕生祝 山村和芳
夏堀礼二・小田山紀暢さん
- ・奥様誕生祝 栗谷川敏彦さん
山村和芳さん 父の葬儀には

お忙しい所ご会葬頂きありがとうございます
でした。

佐々木泰宏さん 会員増強委員会担当よろしく
お願いします。

橋本八右衛門さん 地区大会ご協力よろしく
お願いします。

石橋信雄さん バッチを忘れました。すみま
せん。

小林幹夫さん 暑い！

熊谷清一さん ニコニコデー

山村和芳さんからご挨拶



先日は父の葬儀に際しては
お盆前のお忙しいところ、ま
た暑い中ご会葬いただきまし
て本当にありがとうございます
ました。まだ忌明けはしており

ませんが、例会には出席したいと思っ
ております。ただ夜の例会は母がまだ一人なので難
しいところもありますが、なるべく出席した
いと思いますので、今後ともよろしくお願
いします。

会員増強担当例会

佐々木泰宏委員長



今月は会員増強月間です。

今月号のロータリーの友は会
員増強月間ということで特集
記事が載っています。わたし
はこれを開いて、いきなり見

たことのある方がでかどか載っていま
した。野村證券の前々の八戸支店長で、八戸でも大
活躍をされた方が現在川越で同じように活躍
されている記事が最初に載っていました。ま
すます一回り大きくなったような感じです。

記事の内容は「ロータリーにおける人との

出会い」を特集したものになっています。確
かにここにあるようにロータリーは職業も年
齢も趣味も学校も出身地もまったくバラバラ
な人たちがロータリーという縁で集まって、
いろいろな活動や出席を通してお付き合いを
する。そのお付き合いは一期一会の場合もあ
るでしょうし、場合によっては生涯の友が見
つかる場合もあるのではないのでしょうか。そ
のような記事がここに書いてあります。

わたしはこの記事の中の“出自がバラバラ
の”というところがロータリーの一番のキモ
であるのではないかと考えています。業界の
会合や学校の同窓会、ご近所さんの幼馴染、
取引銀行の会合、法人会などいろいろな会合
があると思いますが、ロータリーくらい年齢
や業種、職業、趣味を含めていろんな方が集
まっている会はないのではないかと改めて思
います。特に外で、飲み屋さんなどを含めて
ロータリの方を見かけるとわたしはヤアヤア
と親しく声をかけたくりますが、皆さんも
そうじゃないでしょうか。

そんなきとくなロータリーの会員ですが、
ここに八戸クラブの1990年からこれまでの約
30年くらいの動向を事務局の山田さんから表
にもらった資料があります。最盛期は
120人くらいの会員がいたと聞きますが、こ
れを見るとこの20年はいかに会員がガタガ
タと減って、増えるということがなくきてい
る、という現状をまざまざとみて、何とかしな
ければならない、改めて増強に向かわなけれ
ばと皆さんに思っていただけだと思います。
改めて言うまでもないですが、皆さんの周り
でこの人という方がいらっしゃいましたら、
ぜひ声がけ、あるいはうちの委員会にこう
いう人がいるけれどもということでお知らせ
いただければ、何かの形で動いてみたいと思
っていますので、よろしくお願いします。

前年度から今年度にかけて、だいぶ新しい
方、若い方が新会員として増えています。そ
ういう方のお知り合いや声がけをして同じよ
うな方々をお誘いいただきたいと兼ねがね
思っていました。来月、新会員の会という形
でIDMを企画したいと思っていますので、

またその時に会員増強の何がしをお話したいと思っています。ぜひその時には時間をとってご参加いただきたいと思います。

きょうは今年度ガバナーの築館さんから

「R Iの目指している会員増強」について、お話いただくことになっていました。会員拡大の方向性、考え方をお聞きいただきたいと思っています。



「R Iの目指している会員増強」



R Iには会員増強の規則はないのですが、取りあえず会員増強はどういうふうなものなのかというものを考えてみました。会員増強はどのクラブでも、どの地区でも叫ばれています。2年前にインドのシェカールメータさんが120万人という号令を掲げてやっていたが、なかなかできない。当地区でも1200人超を掲げていますが、My Rotaryを見ても当地区が一番少ないので、会員増強を目指しましょう。

R Iでも会員増強を目指しましょうと言って、何でそういうことをやるのか。例えば、八戸クラブは60~70人でちょうどいい気がしていますが、先輩会員からしたらいやいや、と言われるかもしれませんが、わたしはちょうどいいのではと思っています。R Iには人頭分担金という一人一人が毎年だいたい1,000円くらいずつ、R Iの組織を応援するために払っています。それが欲しいから、寄付が欲しいから会員増強と言っているんじゃないの？と言っている方もよく耳にします。会員が増えれば寄付も……。

「世界で良いことをしよう」というのはロータリーの標語で、世界中でいろいろなことをやっています。世の中がどんどんせちがらくなるとやってもやってもきりが無い。ポリオ、ポリオと言っていたのに、トルコで地震があるとそっちのほうにもやらなくちゃいけない。きりが無い。皆さんに秋田の豪雨災害の支援金をお願いしていますが、本当は秋田より北部九州のほう被害が大きいのではないかと思います。隣県ということもあり、また同期のガバナーから支援を要請さ

R I 第2830地区ガバナー 築館 智 大さん

れましたので、皆さんにお願いしました。

わたしの結論をいいますと、みなさんここになぜいるのか？たぶん居心地がいいんです。ここに来ると居心地がいいんです。人生の先輩もいて勉強になると考えています。輪を広げるという意味だと、ほぼ同じような人たちが集まってくる。同級生だといろんな人がいるけれどなかなか。ロータリーのいい仲間はひじょうに大切と思っています。

会員増強の必要性は、先ほど言いましたように、人のつながりができる、人生の先輩ができるのはこの会のものすごい特徴で、世界でよいことをしよう、地域でよいことをしようと思ってこのクラブに入った人は、たぶんいないと思います。世界でよいことをしようと思って入った人はいます？入って改めてそうなるならわかります。ロータリーは世界的な組織でやっているから応援しよう。でも最初から世界でよいことをしようと言って入った方はなかなか聞いたことがない。

わたしは地区のスローガンを和気満堂にして今年頑張っています。ガバナー月信にも書きましたが、わたしが新会員だった20年前に新会員応援隊ができました。そのときの隊長が村上壽治さんでした。吉田昌平さん、正部家種康さん、佐々木克郎さんなどいらっしゃって、その方々と一緒にお酒が飲める、お話ができるとものすごく感激しました。

でも別な会で吉田昌平さん、正部家種康さんとまた一緒に飲む機会があって、正部家さんが「築館さんに何か書いてあげたら」というので色紙をいただいた。わたしは感激してその色紙を額に入れて、玄関に飾って、常に心にもって、クラブの会長のときもテーマ

にして一生懸命頑張りました。こういったつながりがロータリークラブにはある。これがなかったら多分、わたしはガバナーをやっていたかと思えます。このような機会を皆さんと一緒に分かち合いたいということで、会員増強の必要性があるのだと思っています。

では“どうやって”ということになります。まず新会員の方が入られたときに、ものすごく歓迎されているかどうかが一番基本です。クラブで新会員が来たときに自分が歓迎されているかと思えば、長続きしそうな感じがします。そのためには配慮が必要ですが、クラブが魅力的でなければならぬ。例えば八戸クラブには“水曜会”というゴルフ愛好会ができましたが、自分が何か趣味を持っていてゴルフが好きだったら入ればものすごく嬉しいと思います。

わたしは青森クラブにけっこう行っていますが、青森クラブにはいろんな同好会があります。歴史と伝統のあるクラブ、仙台クラブなどは同好会が十数個ある。どこかの会にみんなが入って仲よくしましょう。そうすると、委員会だけだと仕事っぽいけれど、趣味で固まるのはものすごくコミュニケーションも取れるし、親睦も図れる。新会員の方もそういったことを通じて、ロータリーの勉強もできるし、人とのつながりも深くなっていくのだろうと考えています。ですからもっと愛好会もいろんなクラブを作れば良いと思っています。

今盛んに言っていますが、DEIの考えもかなり重要だと思います。いろんな職業、いろんな人たち、逆にいうと年齢もです。今年度RI会長は26才でロータリークラブに入会しています。ですからあの方はまだ若いだからというのではなく、そういうことも一つの偏見だと思います。一緒になってどんどんいろんなことをやりたい、面白い人だな、そんな人はお誘いすればいいのではと思います。

ロータリークラブはお決まりの“伝統と格式のあるロータリークラブ”としてきましたが、2、3年前からロータリークラブの一つのモデルとして、今は衛星クラブも作れるよ

うになりました。これは8人仲間を揃えると作れます。RIの認証を得ずに、例えば八戸クラブで作ろうと思うと、八戸クラブが認証すればそれだけで八戸クラブのメンバーになります。ただし、例会も別、会費も別、みんなそれぞれに別々に行動して構いません。日赤の看護婦さんが8人集まって作ろうと思ったら、八戸ロータリークラブの中に衛生クラブを作ることもできます。例会も別、会費も別、なかなか顔を合わせることもないですが、そういったこともできますよと認められました。

他にもいろんなモデルも自由になりました。従来型クラブ、衛星クラブ、Eクラブ、パスポートクラブ、法人クラブ、活動分野に基づくクラブ、ローターアクトクラブ、国際クラブ、関心に基づくクラブ（同じ趣味の人が集まってクラブを作る）。ロータリアンですからいろんな奉仕活動をすればいいし、コミュニティを作るといったことでもRIで認められる。八戸クラブは従来型のクラブの型で、そこから今はどんどんいろいろなものができています。

先日はわたしは東京に行っているいろいろな話を聞きましたが、こども食堂をやっているNPO法人があった。子ども食堂でいろんな食材をもらって一生懸命やっている方々が、やはり伸び悩んでいる。もっと必要とされているにも関わらず食材が集まらない。どこかのロータリークラブがその理事長を呼んで卓話をしたら、食材が集まり出した。それでそのNPO法人をまるごとロータリークラブにした。それで特定の子ども食堂とNPO法人に限って奉仕活動を一生懸命している。その理事長はいろんなところに行って卓話をして、いろんな支援を受ける。日本国中から賞味期限が切れそうなレトルトカレーなどがどんどん送られてくるようになったそうです。ですから、いろんな形のロータリークラブがあるということです。

例会の形式としては、直接会って例会をするのとオンラインだけでやっているクラブもありますし、ハイブリッドなど自由にやって

います。既成概念にとらわれないでいろいろな方法があります。R Iではこういった形で推奨しています。

DEI、わたしたちが文化を作っていかなければ、わたしたちが少しずつ変わっていかなければ、排除する文化を助長している。わたしたちはどんどん変わっていかなければいけないことを皆さんに考えていただきたい。

クラブを魅力的にするために、ゴルフにロータリアンでない人を呼びましょう。こういう形でどんどん輪を広げていけば、そのうちきっとわたしたちの良さが分かっていたで入っていただけるのではないかと思っています。納涼例会でもクリスマス例会でも、実費をいただくにしろロータリアンでない人も呼んで来ていいのではと考えています。

出席報告						出席委員会																	
第3281回例会（8月17日）			第3279回例会（7月19日）																				
出席率		100.0%		出席率		60.7%		修正出席率		63.9%													
総会員数		64名		出席数		64名		総会員数		64名		メイクアップした人数		2名									
出席義務会員		61名		出席免除会員		3名		欠席数		0名		出席義務会員		61名		出席免除会員		3名		欠席数		22名	

出席報告						出席委員会																	
第3282回例会（8月23日）			第3280回例会（8月2日）																				
出席率		61.3%		出席率		59.7%		修正出席率		69.4%													
総会員数		64名		出席数		38名		総会員数		64名		メイクアップした人数		6名									
出席義務会員		62名		出席免除会員		2名		欠席数		24名		出席義務会員		62名		出席免除会員		2名		欠席数		19名	

—— 第3283回 納 涼 例 会 2023.8.30 ——

酷暑が続いていますが恒例の納涼例会が8月30日午後6時30分からグランドサンピア八戸で奥様、ゲストを含めて36名参加で開催されました。連日30度を越す中、ビール大好き人間にとっては最高の1日となったようです。

例会は小田山副幹事の司会により会長要件、幹事報告、米山奨学生 程 佳萌さんの挨拶で終了しました。

懇親会では浜谷親睦会場委員の司会により会長挨拶、そして橋本副会長のユーモアあふ

れる挨拶と乾杯の発声のあと歓談に入りました。

アトラクションはTsuki&Yasuバンド、マエハラソロリサイタル、ショーブーケのこばなし、みっちーによるマジックショー、こんちゃんの見てのお楽しみと会員による18番が続きました。

最後に村上会員の「旭日双光章」の受賞御祝いがあり、橋本会長エレクトの三ヶ七拍子の音頭の中締めでおひらきとなりました。





—— 第3284回 八戸・八戸東R C 合同例会 2023.9.4 ——

9月に入っても暑い日が続く中、八戸東との合同例会が9月4日午後6時30分から八戸23名、八戸東32名の参加で八戸グランドホテルで開催されました。例会は八戸の小田山副幹事の司会で会長要件、幹事報告、委員会報告と両クラブから2名ずつで終了しました。

懇親会は両クラブの幹事の司会で会長挨拶、

そして乾杯は築館ガバナーの発声で歓談が始まりました。

アトラクションではありませんがゴルフコンペ表彰式、ビンゴゲーム大会などがあり大いに盛り上がっていました。

中締めは若山八戸東直前会長の三本締めでおひらきとなりました。



